

乗車人数や荷物の量に対応するシートアレンジ

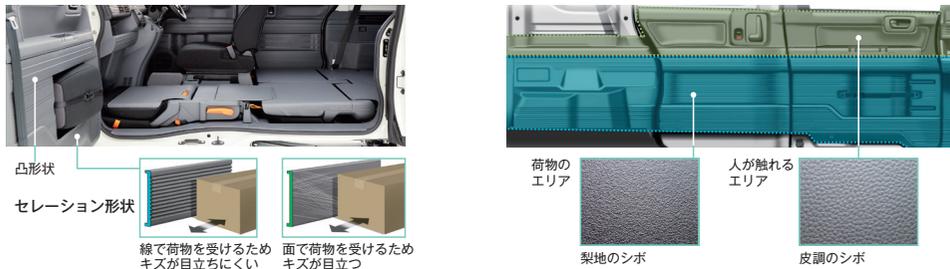
N-VANはFFレイアウトでありながら、後席を備えた4人乗車スペースと商用車として十分な荷室容積を確保しています。また、後席は左右分割でフラットに収納でき、助手席もダイブダウンが可能なことから、3人乗車や長尺物を積んだ際の縦2名乗車など、乗車人数や荷物に応じてシートアレンジが行えます。ダイブダウンする助手席は停車時にテーブルとして使用することもでき、車内での書類作成や食事などの際に役立ちます。



1名乗車時(助手席&荷室フラットモード) 2名乗車時(助手席&荷室フラットモード) 1名乗車時(助手席テーブルモード*)
*走行中はこのモードを使用しないでください。

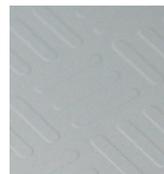
荷物によるキズを防ぐトリム形状

商用車として長く付き合えるクルマであるために、フロントドアから荷室までのトリム下部にセレーション形状(溝を彫ったような造形)を、ドアアームレストの下などには凸形状を施すことで、荷物の積み降ろしの際にキズが付きにくいよう配慮しました。また、人が触れるエリアと荷物のエリアをシボで分け、ドアアームレストから下にはキズが目立ちにくいシボを施しています。



タフな機能性と広さ感を演出する、荷室床面の「三」字シボ

荷室の床面には、荷物がすべりにくく、丈夫さや空間の広さを感じるパターンデザインを追求。エクステリアの3本ビードを取り入れ、「三」の字を縦横に組み合わせたパターンを作成。見る角度によって横の線が消えることで、縦の線がずっと奥に広がるような視覚効果を持たせています。これをシート裏面にも施したことで、シートをダイブダウンした際に荷室全体で広さ感を表現しています。



積載性を考慮した装備の数々



●ブリッジボード
助手席と後席を収納した際に隙間を埋めるボード。助手席が着座状態の時はシート下に収納されており、ダイブダウン時に引き出して設置することで、フラットで長いスペースになります。
(特許出願中(2018年7月時点))



●小物侵入防止板
助手席スペースから小物などが運転席に侵入するのをガードする防止板を標準装備しました。
(特許出願中(2018年7月時点))



●ワークランプ(助手席側)
助手席側をセンターピラーレスにしたことによる車両左側での作業を考慮し、ルーフの左側にワークランプを装備しました。
(タイプ別設定)

●タイダウンフック

荷物の固定に便利なタイダウンフックを標準装備。助手席の足元や荷室の四隅など計8箇所の適所に配置しました。



●ユーティリティーナット

荷室の両サイドにバーやボードを取り付けて空間を自在にカスタマイズできるようボルトの穴を等間隔で設置。左右で計28カ所(+STYLE COOLは計26カ所)に設けました。荷室側面は垂直に立っているため、同じサイズのボードなどを好きな高さに設置できます。



●ハイルーフ ボディー 20カ所
ルーフ 6カ所
テールゲート 2カ所



●ロールーフ(+STYLE COOL) ボディー 18カ所
ルーフ 6カ所
テールゲート 2カ所

●助手席ヘッドレスト収納(ベルト付)



●リアシートピロー収納(ベルト付)

(タイプ別設定)

